

授業改善プラン

油面小学校 第2学年授業改善プラン

	1 課題となる領域等	2 年間指導計画	3 単元指導計画
国語	<p>【領域：読むこと】 (観点：思考・判断・表現)</p> <p>既習事項との関連 ・順序に気を付けて読んでいる。 ・時間を表すことばに気を付けて読むことができる。</p>	<p>① 読んで考えたことを話そう 「どうぶつ園のじゅうい」 (9月)</p> <p>② 自分とくらべて、かんそうを書こう「わたしはおねえさん」(12月)</p> <p>③ 読んで感じたことを伝え合あおう「スーホの白い馬」 (2月)</p>	<p>・学習内容を自分の言葉でまとめたり、振り返らせたりする場面を設定し、学びの深まりについて自己の変容に気付かせる。</p> <p>① 読んで分かったことと、自分の知っていることを比較する学習活動を行う。</p> <p>② 自分と似ているところや違うところを考える活動を取り入れるようにする。</p> <p>③ 話のどの言葉や文から感想をもったかはっきりさせるようにする。</p>
算数	<p>【領域：数と計算】 (観点：思考・判断・表現)</p> <p>既習事項との関連 ・10のまとまりをつくって、繰り上がりのある加法を考えている。 ・文章問題(求大の場面)を解くために加法の立式をしている。 ・文章問題(求大の場面)を解くために立式した(1けた)+(1けた)=(2けた)の式から、正しい答えを求めることができる。</p>	<p>① 新しい計算を考えよう (10・11月)</p> <p>② たし算とひき算 図を使って考えよう (2月)</p>	<p>① 数量の関係に着目し、「一つ分の数」をとらえてそれをひとまとまりとみて、その「いくつ分」と、とらえることに重点をおいて指導する。</p> <p>② 図を活用することとあわせて「全体」と「部分」の関係に繰り返し着目させる時間を確保する。どの場面も「全体」と「部分」から成り立っているという構造の共通点やその中のどこを求めたかによって演算が変わるということについて気付かせ、理解を深めるようにする。</p>